

元衆議院議員／動物里親ボランティア代表

立憲民主党神奈川県第2区 総支部長【横浜市西区・南区・港南区】

お か も と え い こ

# 岡本英子



生粋の  
はまっ娘

プロフィール

【略歴】親子3代横浜生まれ、横浜育ち。・横浜国立大学 卒業（経済学部） ・衆議院議員秘書 ・横浜市議員 4期14年  
・衆議院議員 1期3年6ヶ月 厚生労働委員会/国土交通委員会 理事/政治倫理の確立及び公職選挙法改正に関する特別委員会 理事環  
境委員会/青少年の問題に関する特別委員会 理事/犬猫等の殺処分を禁止する議員連盟 事務局次長  
・宅地建物取引主任士・防災士・動物里親ボランティア代表  
【家族】夫・長女・次女

## 岡本英子さんの政策をご紹介！誰にでも居場所と出番がある「安心安全な社会」を取り戻す

- ① 「コロナ対策特別国会」を早急に開会、これまでの対策の検証を踏まえた「徹底封じ込め作戦」を実行、あわせて今後のパンデミックにも備える。
- ② 子ども子育て予算を拡大、安心して子どもを生み育てられる支援の充実を
- ③ 生活保護予算と相談窓口拡充で困窮者により細やかなセーフティネットを
- ④ 高齢者を孤立させない見捨てない。後期高齢者医療負担は元の1割負担へ
- ⑤ 奨学金を給付型にするなど、すべての子供たちに学びの機会を
- ⑥ 一握りの大金持に累進課税、所得の再分配で多数の持たざる国民の生活の底上げを
- ⑦ 祭りなどの伝統芸能と共にアニメなどの新しい文化発信メディアをバックアップ、多様なエンタテインメント都市・横浜をめざす。
- ⑧ 日本全国の殺処分ゼロへ、動物にも人にも優しい社会を！



**国民置き去りの政権にNo！**  
**今こそ野党共闘で政権交代へ！**

突然人類におそいかかってきた新型コロナ。それは百年に一度の天災で、事前に予知をして予防することはできません。しかし、迅速な対処で初期消火はできたはずですが、にもかかわらず、それを放置して制御不能にしまいました。いま**私たちの暮らしを不安と危険に陥れているものは、もはや「天災」ではありません。**

国民の間にあれほどの反対がありながら、「国民の安心と安全を守るから」と話をすりかえてオリンピックを強行。しかし感染爆発がおきて国民の安心と安全が危うくなるや、今度はコロナに感染しても重症化しない限りは入院できないと、国民を置き去りにして不安に陥れ、医療現場からは「患者さんの命の選別の責任を医者たちに押し付けるのか」と猛反発が起きています。後手後手のコロナの抑え込みの失敗を重ねたことで、経済は冷え込み、失業者は増え、高齢者は孤立を深め、子どもや若者たちは授業にも出られず教育機会を奪われ、子育て中の親たちを不安にさせ、女性たちに妊娠出産をためらわせます。コロナで多数の死者を出す一方で、貧困格差は拡大、自殺者も増大の一途をたどっています。

今や**国民の怒りは沸騰寸前**です。その表れが先の**横浜市長選の自民党候補惨敗**であり、それをうけた**菅首相の市民党総裁選不出馬表明**です。トップの顔をすげ代えて国民の怒りをおかそうという作戦にほかなりません。そんな政治には**即刻退場**してもらいましょう。そのために、最も重要な役割を与えられ、日本で最も注目されているのが、私たち神奈川県2区の有権者です。もし「**国民置き去りの政治**」の生みの親を再選させてしまえば、「国民から評価された」と居直って、1億2千万国民の安心と安全をおびやかすつづけることでしょうか。みなさん、**野党共闘による政権交代を実現させ誰にでも居場所と出番がある安心安全な暮らしを取り戻しましょう！**

生活を  
支える

# 「コロナ特別給付金」、 「子育て世帯給付金」の給付を!!

長引く新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響で、仕事を失ったり、収入が大幅に減ったりしたことで、生活に困窮されている方が増えています。こうした方々の生活を支えるために立憲民主党は、以下の給付金の支給を求めています。

## 【コロナ特別給付金】

《対象者》

- ① **住民税が課税されていない方**  
(住民税が課税されている者の扶養親族等を除く)
- ② **新型コロナの影響を受け、収入が大幅に減少した方**  
(アルバイトや仕送りで学費等を賄っていた大学生等で収入が大幅に減った者を含む)

《給付額》

**給付対象者1人につき  
10万円**

※対象者は全体で約 2,700 万人を想定



## 【子育て世帯給付金】

政府が 3 月に支給を決定した「子育て世帯生活支援特別給付金」と同じ内容の給付金を 9 月末までに再支給するものです。

《対象者》

- ① **低所得のひとり親世帯**  
(児童扶養手当受給者等)
- ② **ふたり親世帯を含む低所得の子育て世帯**  
(①以外の住民税非課税の子育て世帯)

《給付額》

**児童 1 人当たり 5万円**

岡本英子さんは応援団を募集しています。 FAX045-227-5509

・ご自宅にポスター掲示をご協力して下さる方・散歩ついでに、ご近所へのポスティングをして下さる方  
・街頭活動のチラシ配布を私達と一緒にやって下さる方・一緒にポスター貼りをお手伝いして下さる方  
・宛名書きやシール貼り、チラシの三つ折り作業などの事務作業をして下さる方など、岡本英子の活動を応援して下さるボランティアさんを募集しています。まずは、お気軽にご連絡ください。

【ご連絡先】立憲民主党神奈川県第2区総支部 岡本英子事務所

横浜市南区宮元町 1-5 第一森ビル 1 階 TEL 045-227-5508 / FAX 045-227-5509

E-MAIL [info@okamotoeiko.com](mailto:info@okamotoeiko.com) (担当: 松本)



お名前	※個人情報とは本目的以外に使用する事はございません。		
ご住所	〒		
TEL		FAX	
E-MAIL	@		
ご意見			